

## ねむの木学園・特別支援学校ねむの木

### 児童・生徒募集のお知らせ

募集対象	18歳未満で身体に障害をもつ児童・生徒
募集時期	随時
問い合わせ先	ねむの木学園・特別支援学校ねむの木 電話(代表) 0537-26-3900

当学園は、「障害をもつ子どもたちに教育の場を」という願いの下、本目眞理子（宮城まり子）が1968年に日本で初めて開設した肢体不自由児養護施設（現在は肢体不自由児療護施設）、並びに理想の教育を求めて1979年に開校した、肢体不自由児のための特別支援学校です（小学部から高等部まで学ぶ、私立の学校です）。

当学園は、すべての子どもたちの才能を信じ、かくれた能力を引き出すために、個性の尊重と豊かな人間性を培うことをねらいとした、「無学年制」の開かれた教育体系（オープンエデュケーションシステム）を実践しています。また、感性を重視し、情感豊かな人間性を育成し、集中力の向上を図る「集中感覚教育」は、絵画・国語・工芸・音楽・ダンス・茶道などにおいて特に成果が大きく、パリ市立近代美術館や金沢21世紀美術館などでの美術展や、芸術祭賞の受賞などに結びついています。

また、当学園の特色として、学園と学校との連携による「生活指導と学校教育の一体化」、色彩美や機能美や空間美を意識した「生活環境における細やかな配慮」、お母さん役の学校長・学園長を中心とした「家族としてのねむの木学園」、国内外約100回の美術展及び50回以上のコンサート開催に顕著な「対外的な文化活動の推進」、教育・福祉・文化の融合を目指した80ヘクタールに及ぶ「ねむの木村の建設」を挙げることができます。

子どもたちの才能の開花を奇跡的に成し遂げている当学園で、是非いっしょに学びませんか。算数や理科・社会ができなくても、ほんの少し何かしら出来ることがあったら、その才能と可能性を信じ感性を伸ばしてあげたいと思います。多数のご応募をお待ちしております。

ねむの木学園長・特別支援学校ねむの木学校長

本目眞理子（宮城まり子）